

依存症予防教育アドバイザー→ キャンパス派遣

キャンパスへの依存症予防教育アドバイザー派遣は、

- ① 若者への依存症予防教育
- ② 将来の依存症支援者の育成

という、ダブル効果をねらった ASK の事業です。
さまざまな依存症からの当事者・家族である
アドバイザーをメインに派遣します。



詳しくは
ASK 認定依存症予防教育アドバイザー
の特設サイトをチェック！

依存症予防教育アドバイザー



派遣
実績

早稲田大学人間科学部健康福祉科学科／中央大学文学部心理学専攻／東海大学健康科学部社会福祉学
科・看護学科／同志社大学社会学部社会福祉学科／島根大学人間科学部福祉社会コース／武蔵野大学
人間科学部社会福祉学科／防衛医科大学看護学科／国際医療福祉大学医療福祉・マネジメント学科／
熊本保健科学大学保健科学部／帝京平成大学ヒューマンケア学部看護学科／日本社会事業大学／熊本
保健科学大学／日本福祉教育専門学校／盛岡医療福祉専門学校 など

医学・看護・社会福祉・心理・司法など
将来支援者になる学生さんに
依存症当事者によって依存症からの
回復を実感してほしい！



●派遣コーディネーターがお手伝いします！

お問い合わせを受けて、対象（学部・学年など）・時間枠・重点を置きたい内容などからプログラムを組み立て、派遣するアドバイザーの選定とスケジュール調整を行ないます。

実際に講師がキャンパスに足を運ぶこともできますが、オンラインには地域に関係なく派遣できるメリットがあるため、主としてオンライン派遣をお勧めしています。



●講演の内容は？

ASKには依存症予防教育の8つのユニットがあり、自由に組み合わせることができます。

- 依存性薬物十行為
- アルコール
- ギャンブル
- オンラインゲーム
- 依存症からの回復（当事者・家族の体験）
- 断わる・感情対処などのライフスキル

受講した 学生の感想



今まで聞いた薬物の話の中で最も心に響いた。理解者になりたいし、今日なれたと思う。



スマホゲームのガチャは自分も数万円突っ込んだことがあるので、耳が痛かった。



大きく価値観が変わりました。自分のことを語り、信頼できる仲間と共に回復へ向かっておられる姿は、本当に素敵だと感じました。

ただお酒が好きで飲んでしまうと思っていたけど、苦しみや悲しみを忘れるために飲んでいることを知りました。

依存になりうるのは違法薬物だけでなく、痛み止め、エナジードリンクなどすぐに手に入る物も含まれていて、突然身近に感じた。